

大学番号：私138

注3

[平成26年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

届出

新潟国際情報大学 国際学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人新潟平成学院
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画推進課

職名・氏名 カチヨウ オオサカヒロユキ
課長 大坂 弘之

電話番号 025-239-3111

（夜間） 025-339-3111

F A X 025-239-3690

e-mail kikaku@nuis.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際学部

＜国際文化学科＞

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. 既設大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	15
6. 改善意見等に対する履行状況等	28
7. その他全般的事項	29

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人新潟平成学院

(2) 大 学 名

新潟国際情報大学

(3) 大学の位置

〒950-2292

新潟県新潟市西区みずき野3丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ホシノ ゲン) 星野 元 (平成25年12月)	(ホシノ ゲン) 星野 元 (平成27年12月)	平成27年12月再任 (28)
学 長	(ヒラヤマ イクオ) 平山 征夫 (平成24年4月)	(ヒラヤマ イクオ) 平山 征夫 (平成28年4月)	平成28年4月再任 (28)
学 部 長	(ササキ ヒロシ) 佐々木 寛 (平成26年4月)	(サワグチ シンイチ) 澤口 晋一 (平成28年4月)	前任者任期満了、平成28年4月新任選出 (28)
学科長等	(ササキ ヒロシ) 佐々木 寛 (平成26年4月)	(サワグチ シンイチ) 澤口 晋一 (平成28年4月)	前任者任期満了、平成28年4月新任選出 (28)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際学部 国際文化学科 学士 (国際文化)	文学関係	4年	100人	— 年次人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 (-) [-]	—人	100人 (-) [-]	—人	100人 (-) [-]	—人	100人 (-) [-]	—人	1.25倍	
志願者数	263 (-) [-]	— (-) [-]	318 (-) [-]	— (-) [-]	306 (-) [-]	— (-) [-]	308 (-) [-]	— (-) [-]		
受験者数	260 (-) [-]	— (-) [-]	316 (-) [-]	— (-) [-]	302 (-) [-]	— (-) [-]	299 (-) [-]	— (-) [-]		
合格者数	175 (-) [-]	— (-) [-]	219 (-) [-]	— (-) [-]	229 (-) [-]	— (-) [-]	205 (-) [-]	— (-) [-]		
B 入学者数	117 (-) [-]	— (-) [-]	127 (-) [-]	— (-) [-]	126 (-) [-]	— (-) [-]	132 (-) [-]	— (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.17		1.27		1.26		1.32			

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	117 [-] (-)	— [-] (-)	127 [-] (-)	— [-] (-)	126 [-] (-)	— [-] (-)	132 [-] (-)	— [-] (-)	
2年次			117 [-] (-)	— [-] (-)	125 [-] (-)	— [-] (-)	124 [-] (-)	— [-] (-)	
3年次					114 [-] (-)	— [-] (-)	123 [-] (-)	— [-] (-)	
4年次							112 [-] (-)	— [-] (-)	
計	117 [-] (-)		244 [-] (-)		365 [-] (-)		491 [-] (-)		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	117 人	6 人	平成26年度	1 人	0 人	海外留学	5.12 %
			平成27年度	3 人	0 人	就職(1人) 就学意欲の低下(2人)	
			平成28年度	2 人	0 人	海外留学(1人) 学力不足(1人)	
			平成29年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	127 人	5 人	平成27年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学(2人)	3.93 %
			平成28年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学(1人) 就学意欲の低下(1人)、その他(1人)	
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	126 人	2 人	平成28年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1人) その他(1人)	1.58 %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	132 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	502 人	13 人					2.58 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<国際学部 国際文化学科>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置						備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
全学 基礎科目	哲学	1・2・3・4前		2							兼1		
	法学	1・2・3・4前		2			1						
	憲法	1・2・3・4後 1・2・3・4前		2			1						担当者都合により (27)
	政治学	1・2・3・4前		2		1							
	金融論	1・2・3・4前 1・2・3・4後 1・2・3・4前		2							兼1 兼1		後任決定、担当者都合により (27) 担当者変更、後任未定 (26)
	言語学	1・2・3・4前		2							兼1		
	平和学	1・2・3・4前		2		1							
	統計学	1・2・3・4前		2							兼1		
	社会学	1・2・3・4後 1・2・3・4前		2							兼1		担当者都合により (29)
	倫理学	1・2・3・4前		2							兼1		
	世界史 (近現代)	1・2・3・4後 1・2・3・4前		2		1							担当者都合により (27)
	経済学 (マクロ)	1・2・3・4前		2			1						
	世界地誌	1・2・3・4前		2		1							
	情報文化	1・2・3・4前		2							兼1		
	文章表現	1・2・3・4前		2							兼1		
	論理と数理	1・2・3・4前 1・2・3・4後 1・2・3・4前		2							兼1		担当者都合により (29) 担当者都合により (28)
	地域研究論	1・2・3・4前	2	2		5 3 4 5	2	1				オムニバス	後任就任 (29) 教授辞任1 (28) 教授海外研修1、後任なし (27) 申請時記載誤り (26)
	日本政治論	1・2・3・4前		2							兼1		
	国際関係論	1・2・3・4前		2		4	1				兼1		専任准教授就任 (29) 専任教授辞任 (28)
	比較宗教論	1・2・3・4前		2							兼1		
	社会思想史	1・2・3・4前		2							兼1		
	文化人類学	1・2・3・4前		2			4				兼1		専任准教授辞任、担当者変更 (26)
	異文化理解	1・2・3・4前		2		1							
	資源とエネルギー	1・2・3・4前		2		1							
	コミュニケーション論	1・2・3・4前		2							兼1		
	国際交流インストラクター演習 1	1・2・3・4前		1		10 11 14	5 4 3 4	3				隔年	後任准教授就任 (29) 教授辞任1、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、海外研修1、 後任なし、准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	国際交流インストラクター演習 2	1・2・3・4前		1		10 11 14	5 4 3 4	3				隔年	後任准教授就任 (29) 教授辞任1、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、海外研修1、 後任なし、准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	文学	1・2・3・4前 1・2・3・4後 1・2・3・4前		2		1							担当者前期海外研修 (27)
	民法	1・2・3・4後		2							兼1		
	経済学 (ミクロ)	1・2・3・4後		2							兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置						備 考	
			必 修	選 択 自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
基礎科目	全学基礎科目	日本史（近現代）	1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4後	2	1 3							オムニバス オムニバス取り止め、教授1 にて担当、担当者都合により（29） 申請時記載誤り（26）
		財政学	1・2・3・4後	2						兼1		
		社会調査	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2						兼1		担当（非常勤）都合により不開講（29） 担当者都合により（27）
		線形数学	1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4後	2						兼1		担当者都合により（28） 担当者都合により（27）
		新潟研究（自然と文化）	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2	1					兼1	オムニバス	担当者都合により（28）
		新潟研究（政治と経済）	1・2・3・4後	2						兼2 兼1	オムニバス	オムニバス形式に変更、 追加者未定（27）
		ジェンダー論	1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4後	2	1							担当者都合により（29） 担当者都合により（28）
		地球環境論	1・2・3・4後	2	1							
		国際経済学	1・2・3・4後	2		1						
		科学と技術	1・2・3・4後	2						兼1		
		心理と行動	1・2・3・4後	2						兼1		
		日本経済論	1・2・3・4後	2		1						
		福祉社会論	1・2・3・4後	2						兼1		
		社会企業論	1・2・3・4後	2						兼1		
		ジャーナリズム論	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2						兼1		担当者都合により（28）
	地域経営論	1・2・3・4後	2						兼1			
	社会調査演習1	1・2・3・4後	1		1				兼1	隔年	後任決定（27）、担当者都合により不開講（29） 専任准教授辞任、後任未定（26）	
	社会調査演習2	1・2・3・4後	1	1	1	1				隔年	後任決定（27）、担当者都合により不開講（29） 専任准教授辞任、後任未定（26）	
	コミュニケーション技術	1・2・3・4後	2						兼1			
	ワークショップ実践論1	1・2・3・4後	2		10 11 14	5 4 3 4	3			隔年	後任准教授就任（29） 教授辞任1、講師就任3（28） 教授辞任1、死亡1、後任なし、 准教授就任1（27） 専任准教授辞任、後任未定（26）	
	ワークショップ実践論2	1・2・3・4後	2		10 11 14	5 4 3 4	3			隔年	後任准教授就任（29） 教授辞任1、講師就任3（28） 教授辞任1、死亡1、後任なし、 准教授就任1（27） 専任准教授辞任、後任未定（26）	
	保健 体育	体力診断と運動処方1	1 前	1						兼1		
		体力診断と運動処方2	1 後	1						兼1		
	就職 関連	フィットネス理論及び実習	2 前	1						兼1		
		キャリア開発1	2 後	1						兼1		
		キャリア開発2	3 前	1						兼1		
		留 学 生 関 連	日本語1	1・2・3・4前	1						兼1	
	日本語2		1・2・3・4前	1						兼1		
	日本語3		1・2・3・4後	1						兼1		
日本語4	1・2・3・4後		1						兼1			
日本事情1	1・2・3・4前		2						兼1			
日本事情2	1・2・3・4後		2						兼1			
学 部 基 礎	英語基礎1	1 前	1				1		兼1		平成26年度より専任教員（26）	
	英語基礎2	1 後	1				1		兼1		平成26年度より専任教員（26）	
	CEP1（コミュニケーション）	1 前	3		1		3 2				講師就任（28） 教授辞任、後任なし（27）	
	CEP2（アカデミック・トレーニング）	1 後	3		1		3 2				講師就任（28） 教授辞任、後任なし（27）	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置						備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
基礎 科目	学部基礎 CEP 3 (コミュニケーション)	2 前		2		1		2			兼2	非常勤2追加 (28) 教授辞任、後任なし (27)
	CEP 4 (アカデミック・トレーニング)	2 後		2		1		2			兼1 兼2 兼1	受講者人数により (29) 非常勤追加 (28) 教授辞任、後任なし、 兼任追加 (27)
	CEP 5 (アカデミック)	3 前		2		1		3 2			兼1	受講者人数により (29) 講師就任 (28) 教授辞任、後任なし (27)
	CEP 6 (アカデミック)	3 後		2		1		3 2			兼1	講師就任 (28) 教授辞任、後任なし、兼任追加 (27)
	情報処理演習 1	1 前	2			1					兼4 兼3	非常勤追加 (28)
	情報処理演習 2	3 後	2			1					兼3	
	インターンシップ	3 前		1		10 11 14	5 4 3 4	3				後任准教授就任 (29) 教授辞任1、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任なし 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
専門 科目	ゼミナール 基礎ゼミナール 1	1 前	2			4 5 7	4 3 2 3	1				後任准教授就任 (29) 担当再編 (28) 教授死亡1、担当再編1 (27) 後任なし (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	基礎ゼミナール 2	1 後	2			4 5 7	4 3 2 3	1				後任准教授就任 (29) 担当再編 (28) 教授死亡1、担当再編1 (27) 後任なし、准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	国際研究ゼミナール 1	2 前	2			5 6 7	3 2 3	1				後任准教授就任 (29) 担当再編 (28) 教授死亡1、後任なし (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	国際研究ゼミナール 2	2 後	2			4 5 7	3 2 1 2 3	1				担当教授追加、後任准教授就任 (29) 担当再編 (28) 教授死亡1、担当再編1 (27) 後任なし (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	国際研究ゼミナール 3	3 前	2			9 12 14	5 4 3 4	3				後任准教授就任 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任未定 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	国際研究ゼミナール 4	3 後	2			9 12 14	5 4 3 4	3 2				後任准教授、講師就任 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任未定 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	国際研究ゼミナール 5	4 前	2			10 9 12 14	5 4 3 4	3				担当教授追加、後任准教授就任 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任未定 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	国際研究ゼミナール 6	4 後	2			9 8 12 14	5 4 3 4	3 2				教授、准教授、講師各1担当追加 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任未定 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専門科目	ゼミナール	卒業論文	4			10 9 12 14	5 4 3 4	3				担当教授追加、後任准教授就任 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任未定 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	地域言語	ロシア語1a		1			1				兼1	非常勤追加 (29)
		ロシア語1b		1			1				兼1	非常勤追加 (29)
		ロシア語1c		1			1				兼1	非常勤追加 (29)
		ロシア語2a		1		1					兼1	非常勤追加 (29)
		ロシア語2b		1		1					兼1	非常勤追加 (29)
		ロシア語2c		1		1					兼1	非常勤追加 (29)
		ロシア語3a		1							兼1	
		ロシア語3b		1							兼1	
		ロシア語4a		1		1					兼1	専任 (教授) 担当 (29) 非常勤追加 (28)
		ロシア語4b		1			1					
		ロシア語5a		1		1					兼1	非常勤追加 (28)
		ロシア語5b		1		1					兼1	専任 (教授) 担当 (29)
		ロシア語6a		1		1					兼1	専任 (教授) 担当 (29)
		ロシア語6b		1							兼1	
		ロシア語7a		1		1					兼1	専任 (教授) 担当 (29)
		ロシア語7b		1							兼1	
		中国語1a		1		1					兼1	専任教授のみ担当 (27) 非常勤1名追加 (26)
		中国語1b		1		1		1			兼1	講師就任 (28) 非常勤のみ担当 (27)
		中国語1c		1							兼1 兼2 兼4	非常勤のみ担当 (27) 非常勤1名追加 (26)
		中国語2a		1		1		1				専任教授担当 (29) 専任講師に変更 (28)
		中国語2b		1		1		1			兼1 兼4	専任講師に変更 (29) 非常勤のみ担当 (28) 専任教授に変更 (27)
		中国語2c		1							兼1	
		中国語3a		1		1					兼1	専任教授のみ担当 (27)
		中国語3b		1		1		1			兼1	専任講師に変更 (28) 非常勤のみ担当 (27)
		中国語4a		1		1		1			兼1	専任 (教授、講師) に変更 (29) 専任講師に変更 非常勤追加 (28)
		中国語4b		1		1					兼2	非常勤のみ担当 (28)
		中国語5a		1		1		1				専任講師追加 (28)
		中国語5b		1		1					兼2	非常勤のみ担当 (28)
		中国語6a		1							兼1	
		中国語6b		1							兼1	
		中国語7a		1							兼1	
		中国語7b		1							兼1	
		韓国語1a		1		1					兼1	専任のみ担当 (26)
		韓国語1b		1		1					兼2 兼1 兼4	非常勤2名に変更 (29) 非常勤のみ担当 (28) 専任教授のみ担当 (27)
		韓国語1c		1		1					兼1 兼2	専任 (教授) に変更 (29) 非常勤のみ担当 (27)
		韓国語2a		1		1					兼1	専任、非常勤担当変更 (26)
		韓国語2b		1		1					兼1	専任教授のみ担当 (27)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						備 考	
			必	修	選 択 自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
地域言語	韓国語2c	2 前		1							兼1 兼2		非常勤1に変更 (27)
	韓国語3a	2 後		1		1					兼1		非常勤のみ担当 (28)
	韓国語3b	2 後		1		1					兼1 兼1		非常勤のみ担当 (28) 専任教授に変更 (27)
	韓国語4a	3 前		1		1 2 1					兼1 兼1		専任 (教授)、非常勤に変更 (29) 専任のみ担当 (28)
	韓国語4b	3 前		1		1					兼2 兼1		非常勤1補充 (29) 非常勤のみ担当 (28)
	韓国語5a	3 後		1		1					兼1		
	韓国語5b	3 後		1		1 1					兼1 兼2 兼1		専任 (教授)、非常勤に変更 (29) 非常勤2に変更 (28)
	韓国語6a	4 前		1							兼1		
	韓国語6b	4 前		1		1					兼1		専任 (教授) に変更 (29)
	韓国語7a	4 後		1							兼1		
	韓国語7b	4 後		1							兼1		
英語集中	国際ビジネス英語 1	1 後		1				1			兼1 兼2 兼1		非常勤1のみ担当 (29) 講師1追加 (28) 非常勤1名追加 (26)
	国際ビジネス英語 2	2 前		1			1				兼2 兼1		非常勤2に変更 (29) 専任准教授1追加 (28)
	国際ビジネス英語 3	2 後		1			1	1			兼1		専任 (講師) のみ担当 (29) 専任准教授1追加 (28) 講師1追加 (27)
	国際ビジネス英語 4	3 前		1							兼1 兼2 兼1		非常勤1に変更 (29) 非常勤2に変更 (28)
	国際ビジネス英語 5	3 後		1							兼2 兼1		非常勤2に変更 (28)
	国際ビジネス英語 6	4 前		1		1							
	メディア英語 1	1 後		1		1					兼2 兼1		非常勤2に変更 (29) 専任教授1追加 (28)
	メディア英語 2	2 前		1			1				兼1		専任准教授1追加 (28)
	リーディング [*] 1	1 後		1		1 1	1				兼1		専任 (教授) のみ担当 (29) 専任教授1追加 (28) 准教授、非常勤に変更 (27)
	リーディング [*] 2	2 前		1		1 1	1	1			兼1		専任 (講師) のみ担当 (29) 専任教授に変更 (28) 担当者26年度より専任講師、 准教授追加 (27)
	リーディング [*] 3	2 後		1		1					兼1 兼2 兼1		非常勤1のみ担当 (29) 専任教授1追加 (28) 兼2に変更 (27)
	リーディング・ライティング 1	3 前		1		1	1				兼2 兼1		専任 (教授、准教授) 担当 (29) 専任准教授1追加 非常勤1追加 (28)
	リーディング・ライティング 2	3 後		1		1	1				兼1		専任准教授に変更 非常勤1追加 (28)
	リーディング・ライティング 3	4 後		1		1	1						専任 (准教授) に変更 (29)
	英文講読1	3 前		1		1	1						国際研究へ移動 (28)
	英文講読2	3 後		1		1							国際研究へ移動 (28)
地域研究	現代ロシア論	2・3・4前		2			1						
	現代中国論	2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前		2		1							担当者都合により (29) 担当者都合により (28)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
地域 研究	現代韓国朝鮮論	2・3・4前		2		1					
	現代アメリカ論	2・3・4前		2			1				
	日米関係論	2・3・4前		2		1	1				教授死亡 (27)
	日中関係論	2・3・4前		2		1		1			専任講師に変更 (28)
	日韓朝関係論	2・3・4後 2・3・4前		2		1					担当者都合により (29)
	日米関係論	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2					兼1		担当者都合により (27)
	ロシア史概説	1・2・3・4後		2		1					
	中国史概説	1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4後		2		1					担当者都合により (28) 担当者都合により (27)
	韓国朝鮮史概説	1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4後		2		1					担当者都合により (29) 担当者都合により (28)
	アメリカ史概説	1・2・3・4後		2		1					担当 (教授) 海外研修により不講義 (29)
	ロシア文化論	1・2・3・4後		2		1					
	中国文化論	1・2・3・4後		2		1		1			専任講師に変更 (28)
	韓国朝鮮文化論	1・2・3・4後		2		1					
	アメリカ文化論	1・2・3・4後		2		1			兼1		教授辞任 (27)
専門 科目	国際法	2・3・4前		2			1				
	EU論	2・3・4前		2		1					
	国際政治史	2・3・4後 2・3・4前		2		1			兼1		教授死亡 (27)
	国際経済史	2・3・4前		2					兼1		
	国際組織論	2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前		2		1		1			専任講師就任 (28) 担当再編、後任未定 (27)
	現代南アジア論	2・3・4後 2・3・4前		2			1		兼1		担当者都合により (29) 専任准教授辞任、非常勤 にて担当 (26)
	現代東南アジア論	2・3・4後 2・3・4前		2		1	1		兼1		後任准教授就任 (29) 非常勤に変更 (28)
	国際政治学	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2		1					教授死亡、後任 (教授) 都合により (27)
	開発経済学	1・2・3・4後		2					兼1		
	市民社会論	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2		1					担当者都合により (29)
	南北問題	1・2・3・4後		2		1	1				後任准教授就任 (29) 後任未定 (28)
	国際協力論	1・2・3・4後		2			1	1	兼1		専任講師就任 (28) 後任未定 (27) 専任准教授辞任、非常勤にて担当 (26)
	地域統合論	1・2・3・4後		2		1					
	東アジア関係論	1・2・3・4後		2		1					
	現代ヨーロッパ論	1・2・3・4後		2		1					
	現代イスラーム論	1・2・3・4後		2		1					
	現代東北アジア論	1・2・3・4後		2			1		兼1		担当再編 (27)
	グローバル・デモクラシー論	1・2・3・4後		2		1					
	国際研究特論 1	1・2・3・4後		2		10 12 14	5 4 3 4	3			後任准教授就任 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任なし、 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
	国際研究特論 2	1・2・3・4後		2		10 12 14	5 4 3 4	3			後任准教授就任 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任なし、 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由		教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門科目	地域研究	海外実習A		1			10 12 14	5 4 3 4	3			後任准教授就任 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任未定 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
		海外実習B		1			10 12 14	5 4 3 4	3			後任准教授就任 (29) 教授辞任2、講師就任3 (28) 教授辞任1、死亡1、後任未定 准教授就任1 (27) 専任准教授辞任、後任未定 (26)
		英文講読1 ※1	2	2			1 6	1				教授1のみ担当 (29) 英語集中から移動 (28) 英語集中コースのみ必修
		英文講読2 ※2	2	2			1					英語集中から移動 (28) 英語集中コースのみ必修
	日本研究	日本語学		2							兼1	
		日本文化論		2			1					
		日本政治史		2							兼1	
		日本の思想		2							兼1	
		日本経済史		2							兼1	担当者都合により (28) 担当者都合により (27)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
15	174	0	189	16 [+1]	173 [△1]	0 [±0]	189 [±0]	英語集中コースでは、必修科目18、選択科目171となる。

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	社会調査	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当（非常勤）の都合により
2	社会調査演習1（隔年）	1	1・2・3・4後	一般	選択	社会調査未開講のため
3	社会調査演習2（隔年）	1	1・2・3・4後	一般	選択	社会調査未開講のため
4	アメリカ史概説	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当（専任、教授）海外研修により

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

1 「社会調査」ならびに「社会調査演習1」「社会調査演習2」（隔年）
・ 「社会調査演習1」（担当：非常勤講師）及び「社会調査演習2」（担当：専任教授）の受講は、「社会調査」（講義）を受講していることを前提としている。「社会調査演習2」は専任の教授が担当するものの、「社会調査」を担当する非常勤講師の本務校の都合により、同科目を未開講とせざるを得ない（連絡が直前にあり、後任者を見つけることができなかったことによる）ことから、隔年開講の「社会調査演習1」「社会調査演習2」も未開講とするもの。
・ 学生には、ガイダンスやポータルサイト等にて周知。1～4年次配当であることから、未開講による影響はないものと判断。個別の問い合わせ等もなし。
2 「アメリカ史概説」
・ 担当：専任教授の海外研修のため、平成29年度のみ未開講とするもの。
・ 学生には、ガイダンスやポータルサイト等にて周知。1～4年次配当であることから、未開講による影響はないものと判断。個別の問い合わせ等もなし。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目（3）と廃止科目（4）の計	=	4	=	2.11 %
設置時の計画の授業科目数の計（A）		189		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
校 地 等	校 舎 敷 地	48,327.31㎡ 8,232.70-㎡	0 ㎡	0 ㎡	48,327.31㎡ 8,232.70-㎡	大学設置基準上の「校 地等」の考え方に誤りが あったことから（申請 時より）修正 （29）			
	運 動 用 地	22,197.00 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	22,197.00 ㎡				
	小 計	70,524.31㎡ 30,429.70-㎡	0 ㎡	0 ㎡	70,524.31㎡ 30,429.70-㎡				
	そ の 他	13,754.85㎡ 53,849.46-㎡	0 ㎡	0 ㎡	13,754.85㎡ 53,849.46-㎡				
	合 計	84,279.16 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	84,279.16 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	20,721.98㎡ 26,025.51-㎡ 24,534.00-㎡	0 ㎡	0 ㎡	20,721.98㎡ 26,025.51-㎡ 24,534.00-㎡	大学設置基準上の「校 舎」の考え方に誤りが あったことから（申請 時より）修正（29） 学生食堂、学生会館、 雪冷房設備（雪室）の 増築（27）			
	(20,721.98㎡) (26,025.51-㎡) (24,534.00-㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)	(20,721.98㎡) (26,025.51-㎡) (24,534.00-㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	47 室	12 室 8 室	1 室	9 室 (補助職員 一人)	3 室 (補助職員 一人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	国際学部 国際文化学科			20 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点			
	国際学部	80,696 [12,752] (65,273 [8,082]) (66,591 [8,126]) (64,531 [7,380]) (61,416 [7,172])	1,172 [183] (1,120 [172]) (1,074 [170]) (1,092 [173]) (1,081 [169])	5,103 [4,848] (5,500 [5,100]) (5,365 [5,080]) (4,746 [4,715]) (4,639 [4,382])	1,609 (1,320) (1,296) (1,233)	1,427 (1,427)	0 (0)		
	計	80,696 [12,752] (65,273 [8,082]) (66,591 [8,126]) (64,531 [7,380]) (61,416 [7,172])	1,172 [183] (1,120 [172]) (1,074 [170]) (1,092 [173]) (1,081 [169])	5,103 [4,848] (5,500 [5,100]) (5,365 [5,080]) (4,746 [4,715]) (4,639 [4,382])	1,609 (1,320) (1,296) (1,233)	1,427 (1,427)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	2,000 ㎡	258		123,000					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	1,992.85 ㎡	テニスコート3面							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの設備費（運用コストを含む）を含む
		教員 1 人 当 り 研究費等	520 千円	520 千円	図書購入費	10,544 千円	10,450 千円	10,450 千円	
	共 同 研 究 費 等	1,500 千円	1,500 千円	設備購入費	35,000 千円	35,000 千円	35,000 千円		
	学生 1 人 当 り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
		1,110 千円	1,010 千円	1,010 千円	1,010 千円	一 千円	一 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（29）」を「備考」に赤字で記入してください。
- なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称		新潟国際情報大学大学								備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地		平成26年度より 学生募集停止 平成26年4月 開設	
情報文化学部	年	人	年次 人	人		倍					
情報システム学科	4	150	—	600	学士 (情報文化)	1.25	平成6年度	新潟県新潟市西 区みずき野3-1-1			
情報文化学科	4	—	—	—	学士 (情報文化)	—	平成6年度	同上			
国際学部											
国際文化学科	4	100	—	400	学士 (国際文化)	1.25	平成26年度	新潟県新潟市西 区みずき野3-1-1			
大 学 の 名 称		該当なし								備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地			
	年	人	年次 人	人		倍					

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際学部 国際文化学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	臼井 陽一郎 (48)	平成26年4月	EU論 地域統合論 現代ヨーロッパ論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヨブ実践論1(隔年) ワカヨブ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1(隔年) 国際交流イストラカ-演習2(隔年) 英文講義1	専	教授	臼井 陽一郎 (51)	平成26年4月	EU論 地域統合論 現代ヨーロッパ論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヨブ実践論1(隔年) ワカヨブ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1(隔年) 国際交流イストラカ-演習2(隔年) 英文講義1 英文講義2	英文講義2担当追加(29)
専	教授	區 達英 (58)	平成26年4月	中国語1a 中国語2a 中国語3b 現代中国論 中国史概要 地域研究論※ 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヨブ実践論1(隔年) ワカヨブ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1(隔年) 国際交流イストラカ-演習2(隔年)	専	教授	小林 元裕 (62)	平成26年4月	中国語4a	小林教授 辞任(28) 担当変更(27)
					兼任	講師	裏 一希 (53)	平成28年4月 平成27年4月	中国語2a 中国語4b 中国語3b	中国語2a担当者変更(29) 担当者変更(28) 中国語4b担当追加(26) 担当者変更(27)
					専	講師	佐藤 若菜 (34)	平成28年4月	中国語3b 地域研究論※	地域研究論担当者変更、後任なし(29) 中国語3b 担当者変更、地域研究論※担当変更(28)
					専	教授	區 達英 (61)	平成26年4月	中国語1a 中国語2a 中国語2b 中国語3a 中国語5a 現代中国論 中国史概要 地域研究論※ 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヨブ実践論1(隔年) ワカヨブ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1(隔年) 国際交流イストラカ-演習2(隔年)	中国語2a担当復活(29) 中国語1a担当復活(28) 中国語2a、2b 担当解除(28) 中国語2b追加(27) 中国語3a、5a専任教員 辞任、担当者変更(28) 地域研究論、担当解除(28)
専	教授	小澤 治子 (57)	平成26年4月	日口関係論 国際政治学 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヨブ実践論1(隔年) ワカヨブ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1(隔年) 国際交流イストラカ-演習2(隔年) 英文講義1	専	准教授	神長 英輔 (39)	平成26年4月	日口関係論	小澤教授平成26年12月死亡 後任就任(27)
					兼任	講師	黒田 俊郎 (57)	平成27年4月	国際政治学	
					専	教授	佐々木 寛 (48)	平成26年4月	国際政治学	
					専	講師	山田 裕史 (39) 後任なし	平成27年9月	基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 ワカヨブ実践論1(隔年) ワカヨブ実践論2(隔年) 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 国際交流イストラカ-演習1(隔年) 国際交流イストラカ-演習2(隔年)	後任就任(28)
					専	講師	山田 裕史 (39) 後任未定		国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 インターンシップ 海外実習A 海外実習B 英文講義4	英文講義1 担当解除(29) 後任就任(28)
専	教授	臼井 陽一郎 (51)	平成26年4月	英文講義1	専	教授	臼井 陽一郎 (51)	平成26年4月	英文講義1	担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	小山田 紀子 (60)	平成26年4月	世界史(近現代) 異文化理解 現代イスラーム論 地域研究論※ 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1(隔年) ワークショップ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1(隔年) 国際交流イノストラ-演習2(隔年) 英文講読1	専	教授	小山田 紀子 (63)	平成26年4月	世界史(近現代) 異文化理解 現代イスラーム論 地域研究論※ 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1(隔年) ワークショップ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1(隔年) 国際交流イノストラ-演習2(隔年) 英文講読1 英文講読2	英文講読1、英文講読2担当 解除(29) 英文講読2 担当変更(28)
専	教授	小林 元裕 (51)	平成26年4月	中国語3a 中国語4a 中国語4b 中国語5a 中国語5b 日中関係論 中国語文化論 日本史(近現代)※ 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1(隔年) ワークショップ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1(隔年) 国際交流イノストラ-演習2(隔年)	専	教授	區 達英 (61)	平成26年4月	中国語3a 中国語4a 中国語5a	担当変更(追加)(29) 小林教授辞任、後任(28)
					兼任	講師	葉 杰裕 (53)	平成28年4月	中国語4a	担当解除(29) 小林教授辞任、後任(28)
					兼任	講師	朱 縦征 (61)	平成28年4月	中国語4b 中国語5b	小林教授辞任、後任(28)
					兼任	講師	寺沢 一俊 (66)	平成28年4月	中国語4b 中国語5b	小林教授辞任、後任(28)
					専	講師	佐藤 若菜 (34)	平成28年4月	中国語4a 中国語5a 日中関係論 中国語文化論 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1(隔年) ワークショップ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1(隔年) 国際交流イノストラ-演習2(隔年)	小林教授辞任、後任(28)
専	教授	佐々木 寛 (47)	平成26年4月	平和学 国際組織論 東アジア関係論 グローバル・デモクラシー論 国際交流イノストラ-演習1(隔年) 国際交流イノストラ-演習2(隔年) 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1(隔年) ワークショップ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B	専	教授	吉澤 文孝 (48)	平成26年4月	日本史(近現代)	小林教授辞任、後任 オムニバス解除(28)
					専	講師	山田 裕史 (39) 後任未定	平成27年9月	国際組織論	後任就任(28) 担当再編(27)-
							後任なし		国際研究ゼミナール2	担当再編(27)-
							後任なし		基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2	担当再編(27)-
					専	教授	佐々木 寛 (50)	平成26年4月	国際政治学 平和学 東アジア関係論 グローバル・デモクラシー論 国際交流イノストラ-演習1(隔年) 国際交流イノストラ-演習2(隔年) 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1(隔年) ワークショップ実践論2(隔年) インターンシップ 国際研究特論1(隔年) 国際研究特論2(隔年) 海外実習A 海外実習B	国際政治学 担当者死亡、 後任(27) 基礎ゼミナール1、基礎ゼミナール2、国際研究ゼミナール2 担当復活(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	澤口 晋一 (55)	平成26年4月	世界地誌 資源とエネルギー 新潟研究（自然と文化）※ 地球環境論 情報処理演習1 情報処理演習2 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヤツ 実践論1（隔年） ワカヤツ 実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1（隔年） 国際交流イノストラ-演習2（隔年）	専	教授	澤口 晋一 (58)	平成26年4月	社会調査演習2 世界地誌 資源とエネルギー 新潟研究（自然と文化）※ 地球環境論 情報処理演習1 情報処理演習2 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヤツ 実践論1（隔年） ワカヤツ 実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1（隔年） 国際交流イノストラ-演習2（隔年）	社会調査演習2 担当者辞任、後任（27）
専	教授	申 銀珠 (56)	平成26年4月	地域研究論※ 韓国語1a 韓国語2a 韓国語3a 韓国語4a 韓国語5a 現代韓国朝鮮論 韓国朝鮮文化論 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヤツ 実践論1（隔年） ワカヤツ 実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1（隔年） 国際交流イノストラ-演習2（隔年）	兼任 専	講師 教授	櫻澤 西伊 (38) 吉澤 文希 (46)	平成28年4月 平成26年4月	韓国語3a	担当者変更（28） 担当者変更（27）
					専	教授	申 銀珠 (59)	平成26年4月	地域研究論※ 韓国語1a 韓国語2a 韓国語3b 韓国語4a 韓国語5a 現代韓国朝鮮論 韓国朝鮮文化論 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヤツ 実践論1（隔年） ワカヤツ 実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1（隔年） 国際交流イノストラ-演習2（隔年）	韓国語3b 担当解除（28） 韓国語3b-追加（27）
専	教授	高橋 正樹 (58)	平成26年4月	国際関係論 現代東南アジア論 南北問題 日本史（近代史）※ 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヤツ 実践論1（隔年） ワカヤツ 実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1（隔年） 国際交流イノストラ-演習2（隔年） 英文講義1	兼任 兼任	准教授 講師	藤戸 純之 (46) 高橋 正樹 (60)	平成28年9月 平成28年4月	国際関係論 現代南アジア論	後任就任（29） 高橋教授辞任、非常勤講師として科目担当（28）
					専	教授	藤戸 純之 (46) 後任未定	平成26年4月	南北問題 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワカヤツ 実践論1（隔年） ワカヤツ 実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラ-演習1（隔年） 国際交流イノストラ-演習2（隔年） 英文講義1	後任就任（29） 高橋教授辞任、後任公募中（28）

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	グレイ・リトル・リ Gregory Hadoley (45)	平成26年4月	アメリカ文化論 CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (アドミナレーション) CEP3 (コミュニケーション) CEP4 (アドミナレーション) CEP5 (アドミナ) CEP6 (アドミナ) 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1 (隔年) ワークショップ実践論2 (隔年) インターンシップ 国際研究特論1 (隔年) 国際研究特論2 (隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ・演習1 (隔年) 国際交流イストラカ・演習2 (隔年)	兼任	講師	高橋 康浩 (50)	平成27年4月	アメリカ文化論	グレイ・リトル・リ教授辞任 後任 (27)
					兼任	講師	シタラ マイケル アリニ (36) 後任なし	平成28年4月	CEP3 (コミュニケーション) CEP4 (アドミナレーション)	後任 (28) 辞任、後任なし (27)
					兼任	講師	長谷川ガレッジ (50) 後任なし	平成28年4月	CEP3 (コミュニケーション) CEP4 (アドミナレーション)	後任 (28) 辞任、後任なし (27)
					専	講師	小林 伊織 (43) 後任なし	平成27年9月	CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (アドミナレーション) ワークショップ実践論1 (隔年) ワークショップ実践論2 (隔年) 国際研究特論1 (隔年) 国際研究特論2 (隔年) 国際交流イストラカ・演習1 (隔年) 国際交流イストラカ・演習2 (隔年)	後任 (28) 辞任、後任なし (27)
					専	講師	小林 伊織 (43) 後任未定	平成27年9月	CEP5 (アドミナ) CEP6 (アドミナ) 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 インターンシップ 海外研修A 海外研修B	後任 (28) 辞任、後任なし (27)
専	教授	矢口 裕子 (53)	平成26年4月	リーディング 1 地域研究論※ リーディング・ライティング 2 リーディング・ライティング 3 英文講義1 英文講義2 国際ビジネス英語6 文学 ジェンダー論 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1 (隔年) ワークショップ実践論2 (隔年) インターンシップ 国際研究特論1 (隔年) 国際研究特論2 (隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ・演習1 (隔年) 国際交流イストラカ・演習2 (隔年)	専	准教授	藤本 直生 (47)	平成26年9月	リーディング 1	担当者変更 (29)
					兼任	講師	大村 秀夫 (50)	平成27年4月	リーディング 4	矢口教授海外研修、後任 (27)
							後任なし		地域研究論※	海外研修、後任なし (27)
					専	教授	臼井 陽一郎 (51) 後任なし	平成26年4月	英文講義1	担当者確定 (29)
							後任なし			担当解除 (28)
					専	教授	臼井 陽一郎 (51)	平成26年4月	英文講義2	担当変更 (29)
					専	教授	小山田 紀子 (63)	平成26年4月		担当解除、後任 (28)
					専	准教授	藤本 直生 (49)	平成26年9月		担当者変更 (29)
					専	講師	佐藤 泰子 (38)	平成26年4月	リーディング・ライティング 2	担当者変更 (28)
					兼任	講師	本間 伸輔 (51)	平成26年4月		担当者変更 (28)
					専	教授	矢口 裕子 (55)	平成26年4月	リーディング 1 リーディング 4 リーディング 3 地域研究論※ 地域研究論※ リーディング・ライティング 2 リーディング・ライティング 3 英文講義1 英文講義2 国際ビジネス英語6 文学 ジェンダー論 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワークショップ実践論1 (隔年) ワークショップ実践論2 (隔年) インターンシップ 国際研究特論1 (隔年) 国際研究特論2 (隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ・演習1 (隔年) 国際交流イストラカ・演習2 (隔年)	リーディング 1、地域研究論※担当復活 (29)
									リーディング 3、リーディング・ライティング 3担当解除 (29)	
				リーディング 1、リーディング・ライティング 2、地域研究論※、英文講義1、英文講義2担当解除 (28)						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	吉澤 文寿 (45)	平成26年4月	韓国語1b 韓国語2b 韓国語3a 韓国語4b 韓国語5b 日韓関係論 韓国朝鮮史概論 日本史（近現代）※ 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワグワッ実践論1（隔年） ワグワッ実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1（隔年） 国際交流イストラカ-演習2（隔年）	兼 講師	櫻澤 亜伊 (37)	平成28年4月	韓国語1b 韓国語3a 韓国語4b 韓国語5b	担当者変更（28）	
					兼 講師	朴 修禧 (56)	平成28年4月	韓国語1b 韓国語2b 韓国語4b 韓国語5b	担当者変更（28）	
					専 教授	吉澤 文寿 (48)	平成26年4月	韓国語1b 韓国語2b 韓国語3a 韓国語4b 韓国語5b 日韓関係論 韓国朝鮮史概論 日本史（近現代） 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワグワッ実践論1（隔年） ワグワッ実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1（隔年） 国際交流イストラカ-演習2（隔年）	韓国語2b、韓国語4b担当解除（29） 担当解除（28） 韓国語3a担当追加（27）- 韓国語1b、5b担当解除（28） 日本史（近代史）オムニバス解除（29）	
専	准教授	安藤 潤 (46)	平成26年4月	現代アメリカ論 経済学（マクロ） 国際経済学 日本経済論 地域研究論※ 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワグワッ実践論1（隔年） ワグワッ実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1（隔年） 国際交流イストラカ-演習2（隔年）		後任なし		国際研究ゼミナール2	担当再編（27）-	
					専 准教授	安藤 潤 (47)	平成26年4月	現代アメリカ論 経済学（マクロ） 国際経済学 日本経済論 地域研究論※ 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワグワッ実践論1（隔年） ワグワッ実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1（隔年） 国際交流イストラカ-演習2（隔年）	担当復活（28）	
専	准教授	神長 英晴 (38)	平成26年4月	現代東北アジア論 地域研究論※ 現代ロシア論 ロシア語1a ロシア語1b ロシア語1c ロシア語4a ロシア語4b 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワグワッ実践論1（隔年） ワグワッ実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1（隔年） 国際交流イストラカ-演習2（隔年）	兼任 講師	若月 章 (61)	平成27年4月	現代東北アジア論	担当再編（27）	
					専 准教授	神長 英晴 (39)	平成26年4月	日ロ関係論 地域研究論※ 現代ロシア論 ロシア語1a ロシア語1b ロシア語1c ロシア語4a ロシア語4b 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業論文 ワグワッ実践論1（隔年） ワグワッ実践論2（隔年） インターンシップ 国際研究特論1（隔年） 国際研究特論2（隔年） 海外実習A 海外実習B 国際交流イストラカ-演習1（隔年） 国際交流イストラカ-演習2（隔年）	担当者死亡、後任（27） 担当者変更（28）	

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	松尾 瑞穂 (37)	平成26年4月	文化人類学 社会調査演習1 (隔年) 社会調査演習2 (隔年) 現代南アジア論 国際協力論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業研究 ワークショップ実践論1 (隔年) ワークショップ実践論2 (隔年) インターンシップ 国際研究特論1 (隔年) 国際研究特論2 (隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラカ-演習1 (隔年) 国際交流イノストラカ-演習2 (隔年)	兼任	講師	木佐木 哲朗 (58)	平成26年4月	文化人類学	平成26年3月辞任、 担当者変更 (26)
					兼任	講師	山口 季音 (31) 後任未定	平成27年4月	社会調査演習1 (隔年)	後任決定 (27)
					専	教授	澤口 晋一 (56) 後任未定	平成26年4月	社会調査演習2 (隔年)	後任決定 (27)
					兼任	講師	松尾 瑞穂 (38)	平成26年4月	現代南アジア論	平成26年3月辞任、 平成26年4月より兼任 (26)
					専	講師	山田 裕史 (38) 後任未定	平成27年9月	国際協力論	後任 (28) 非常勤で 1科目のみ担当 (27)
							後任なし 後任未定		基礎ゼミナール4 国際研究ゼミナール1 国際研究ゼミナール2	平成26年3月辞任、 担当者変更 (26) 後任なし (27)
					専	准教授	藤本 直生 (48)	平成26年9月	基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 国際研究ゼミナール3 国際研究ゼミナール4 国際研究ゼミナール5 国際研究ゼミナール6 卒業研究 ワークショップ実践論1 (隔年) ワークショップ実践論2 (隔年) インターンシップ 国際研究特論1 (隔年) 国際研究特論2 (隔年) 海外実習A 海外実習B 国際交流イノストラカ-演習1 (隔年) 国際交流イノストラカ-演習2 (隔年)	後任、担当科目追加 (28) 後任 (27)
専	講師	Paul Dickinson (48)	平成26年4月	CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (リサーチ・トレーニング) CEP3 (コミュニケーション) CEP4 (リサーチ・トレーニング) CEP5 (リサーチ) CEP6 (リサーチ)	専	講師	Julius Martinez (37)	平成28年4月	CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (リサーチ・トレーニング) CEP3 (コミュニケーション) CEP4 (リサーチ・トレーニング) CEP5 (リサーチ) CEP6 (リサーチ)	CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (リサーチ・トレーニング) 担当者変更 (29) 辞任、担当者変更 (28)
					専	講師	小林 伊織 (44)	平成27年9月	CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (リサーチ・トレーニング)	担当者変更 (29)
専	講師	Michael Ruddick (47)	平成26年4月	CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (リサーチ・トレーニング) CEP3 (コミュニケーション) CEP4 (リサーチ・トレーニング) CEP5 (リサーチ) CEP6 (リサーチ)	専	講師	Cynthia Smith (44)	平成28年5月	CEP3 (コミュニケーション) CEP4 (リサーチ・トレーニング) CEP5 (リサーチ) CEP6 (リサーチ)	後任 (29)
					専	講師	小林 伊織 (44)	平成27年9月	CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (リサーチ・トレーニング)	担当者変更 (29)
					専	講師	後任未定 Maki-Moore (37) Richard LaBontee (29)	平成26年9月 平成26年4月	CEP1 (コミュニケーション) CEP2 (リサーチ・トレーニング) CEP3 (コミュニケーション) CEP4 (リサーチ・トレーニング) CEP5 (リサーチ) CEP6 (リサーチ)	Mallu Moore講師辞任 (28) Richard LaBontee講師辞任、 担当者変更 (27) Michael Ruddick講師辞任、 担当者変更 (26)
兼任	講師	阿部 ふく子 (33)	平成26年4月	哲学 倫理学	兼任	講師	阿部 ふく子 (34)	平成27年4月	哲学	本人都合により担当者変更 (27)
					兼任	講師	吉田 徹也 (35)	平成26年4月	倫理学	本人都合により担当者変更 (26)
兼任	講師	伊藤 隆康 (53)	平成26年4月	金融論	兼任	兼任	牧野 智一 (38) 橋本 真紀子 (44) 後任未定	平成28年4月 平成27年4月	金融論	本人都合により担当者変更 (28) 後任決定 (27) 本人都合により担当者変更 (26)
兼任	講師	椎橋 勝信 (69)	平成26年4月	日本政治論	兼任	講師	倉重 龍郎 (61)	平成27年4月	日本政治論	本人都合により担当者変更 (27)
兼任	講師	鈴木 晋介 (42)	平成26年4月	比較宗教論	兼任	講師	藤崎 公太 (30)	平成29年4月	比較宗教論	本人都合により担当者変更 (29)
					兼任	講師	川瀬 貴也 (43)	平成27年4月		本人都合により担当者変更 (27)
兼任	講師	逸見 龍生 (50)	平成26年4月	コミュニケーション論	兼任	講師	田中 敦 (45)	平成27年4月	コミュニケーション論	本人都合により担当者変更 (27)
兼任	講師	里見 佳香 (34)	平成26年4月	民法	兼任	講師	石沢 剛士 (40)	平成28年4月	民法	本人都合により担当者変更 (28)
兼任	講師	佐藤 康行 (60)	平成26年4月	社会調査	兼任	講師	山口 季音 (31)	平成26年4月	社会調査	本人都合により担当者変更 (26)
兼任	講師	木南 莉莉 (53)	平成26年4月	開発経済学	兼任	講師	古澤 慎一 (34)	平成26年4月	開発経済学	申請時限り (承諾確認不十分) 担当者の変更 (26)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	夏井 陽三 (55)	平成26年4月	新潟研究（政治と経済）	兼任	講師	大塚 清一郎 (50) 中川 一好 (49) 後任未定	平成29年4月	新潟研究（政治と経済）	後任（29） 本人都合により辞任、 後任未定（28）
兼任	講師	永田 幸男 (68)	平成26年4月	ジャーナリズム論	兼任	講師	一戸 信哉 (45)	平成28年4月	ジャーナリズム論	本人都合により担当者変更（28）
兼任	講師	佐藤 芳行 (63)	平成26年4月	国際経済史	兼任	講師	石川 耕三 (40)	平成28年4月	国際経済史	本人都合により担当者変更（28）
兼任	講師	藤井 隆至 (65)	平成26年4月	日本経済史	兼任	講師	松本 和明 (45) 武藤 秀太郎 (40)	平成28年4月 平成26年4月	日本経済史	本人都合により担当者変更 (28) 本人都合により担当者変更 (26)
兼任	講師	Raisa Prasol (63)	平成26年4月	ロシア語4b ロシア語5b ロシア語6a ロシア語6b ロシア語7a ロシア語7b	兼任	講師	Raisa Prasol (65)	平成28年4月	ロシア語4a ロシア語4b ロシア語5b ロシア語6b ロシア語6a ロシア語6b ロシア語7a ロシア語7b	ロシア語5b担当復活、 ロシア語6b、ロシア語7b担 当解除（29） 担当者変更（28）
					専	准教授	神長 英輔 (41)	平成26年4月	ロシア語4b	担当者変更（29）
					兼任	講師	中谷 昌弘 (47)	平成29年4月	ロシア語6b ロシア語7b	担当者変更（29）
兼任	講師	寺沢 一俊 (63)	平成26年4月	中国語1b 中国語2b 中国語3a 中国語3b 中国語4b 中国語5b	専 専 兼任	講師 教授 講師	佐藤 若菜 (33) 區 達英 (59) 笠原 ヒロ子 (69)	平成28年4月 平成26年4月	中国語1b 中国語2b 中国語3b	本人都合により担当者変更 (29) 本人都合により担当者変更 (28) 本人都合により担当者変更 (26)
							後任なし		中国語4a 中国語3a	中国語4a追加(26) 専任（中谷元裕）のみ担当(27)
					専	教授	區 達英 (60)	平成26年4月	中国語3a 中国語2b	本人都合により担当者変更 (28) 本人都合により担当者変更 (27)
					兼任	講師	雲 一杰 (53)	平成28年4月	中国語2b 中国語3b	本人都合により担当者変更 (28) 本人都合により担当者変更 (27)
					兼任	講師	寺沢 一俊 (66)	平成26年4月	中国語1c 中国語2c 中国語4b 中国語5b	中国語2c追加（27） 中国語1c追加（26）
					兼任	講師	朱 維征 (61)	平成29年4月	中国語4b 中国語5b	担当者追加（29）
兼任	講師	笠原 ヒロ子 (69) 高	平成26年4月	中国語1c 中国語2c			後任なし		中国語1b 中国語1c 中国語2c	中国語1b担当追加（26） 中国語1c兼任（兼）のみ、 中国語1c、2c兼任（寺沢） のみ担当（27）
兼任	講師	Desrocher Gerald Richard	平成27年4月	国際ビジネス英語3 国際ビジネス英語4 国際ビジネス英語5	専 専	講師 准教授	佐藤 泰子 (53) 藤本 直生 (47)	平成26年4月 平成26年9月	ビジネス英語3	佐藤泰子（専任講師）のみ 担当（29） 本人都合により担当者変更 (27)
					兼任	講師	高橋 綾子 (45)	平成28年4月	ビジネス英語3 ビジネス英語4 ビジネス英語5	本人都合により担当者変更(27) 担当科目追加(28) 本人都合により担当者変更(29)
					兼任 兼任	講師 講師	本間 多香子 (48) Desrocher Gerald Richard (66)	平成28年4月 平成26年4月	国際ビジネス英語4 国際ビジネス英語5	本人都合により担当者変更 (28)
					兼任	講師	大竹 秀夫 (64)	平成28年4月	国際ビジネス英語5	
					兼任	講師	山崎 祥子 (46)	平成26年4月	国際ビジネス英語4	本人都合により担当者変更 (29)
兼任	講師	本間 多香子 (46)	平成27年4月	リーディング' 3 リーディング' 1 ライティング' 1	兼任 兼任 専 兼任	講師 講師 講師 講師	山内 ターリ (49) 大竹 秀夫 (51) 佐藤 泰子 (51) 本間 伸輔 (51)	平成28年4月 平成28年4月 平成26年4月 平成28年4月	リーディング' 3 リーディング' 1 ライティング' 1	本人都合により担当者変更（28）

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	朴 修禧 (54)	平成26年4月	韓国語1c 韓国語2c 韓国語4b 韓国語5b 韓国語6b 韓国語7b			後任なし		韓国語1b	韓国語1b追加(26) 専任(吉澤文寿)のみ担当(27)
					兼任	講師	朴 修禧 (55)	平成26年4月	韓国語1c 韓国語2c 韓国語4b 韓国語5b 韓国語6b 韓国語7b	
兼任	講師	金 世朗 (43)	平成26年4月	韓国語1c 韓国語2c 韓国語3b 韓国語4a 韓国語5a 韓国語6a 韓国語7a	兼任	講師 教授	朴 修禧 (55) 吉澤 文寿 (46)	平成28年4月 平成26年4月	韓国語1c 韓国語2c 韓国語3b 韓国語4a 韓国語5a 韓国語6a 韓国語7a 韓国語4e	本人都合により担当者変更 (28) 本人都合により担当者変更 (27)
					専	教授	申 銀珠 (57)	平成26年4月	韓国語4a 韓国語5a 韓国語3b	本人都合により担当者変更 (28) 本人都合により担当者変更 (27)
兼任	講師	佐藤 泰子 (49)	平成26年4月	メディア英語1 リーディング2 英語基礎1 英語基礎2	兼任	講師	山内ダーリン (48)	平成26年4月	メディア英語1	平成26年度より専任 基礎英語1、2のみ担当(26)
					専	講師	佐藤 泰子 (51)	平成26年4月	国際ビジネス英語1 国際ビジネス英語3 リーディング・ライティング2 リーディング2 英語基礎1 英語基礎2	担当科目追加(28) 国際ビジネス英語追加(27)
兼任	講師	大岩 彩子 (35)	平成26年4月	国際ビジネス英語1 メディア英語2	兼任	講師	山崎 祥子 (45) 高橋 綾子 (44)	平成26年4月	国際ビジネス英語1	本人都合により担当者変更(26)
					専	講師	佐藤 泰子 (50)			
					兼任	講師	山内ダーリン (48) 後任未定	平成27年4月	メディア英語2	後任(27)
兼任	講師	梶浦 麻子 (47)	平成26年4月	国際ビジネス英語2	兼任	講師	山崎 祥子 (45)	平成26年4月	国際ビジネス英語2	本人都合により担当者変更(27)
					専	准教授	藤本 直生 (47)	平成26年9月		
兼任	教授	上西園 武良 (62)	平成26年4月	キャリア開発1 キャリア開発2	兼任 兼任	教授 教授	内田 亨 (54) 小林 満男 (60)	平成28年4月 平成27年4月	キャリア開発1 キャリア開発2	就職指導委員長担当科目、 委員長交替(28) 就職指導委員長担当科目、 委員長交替(27)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
14 (14)	4 (4)	2 (2)	0 (0)	20 (20)	10	5	6	0	21	10 [△4]	5 [+1]	6 [+4]	0 [±0]	21 [+1]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記 (A)）の教員のうち、 定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記 (B)）の教員のうち、 定年を延長して採用する教員数
70 歳	0 名	0 名

- ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし				
合 計 (A)				後任補充状況の集計 (B)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
該当なし		人				

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	小澤 治子	選択	日口関係論	①	平成26年12月死亡 (27) 後任着任済、なお、「英文講読1」は 平成28年度より「英語集中コース」で 必修 (28)
			選択	国際政治史	②	
			選択	国際政治学	①	
			必修	基礎ゼミナール1	①	
			必修	基礎ゼミナール2	①	
			必修	国際研究ゼミナール1	①	
			必修	国際研究ゼミナール2	①	
			必修	国際研究ゼミナール3	①	
			必修	国際研究ゼミナール4	①	
			必修	国際研究ゼミナール5	①	
			必修	国際研究ゼミナール6	①	
			必修	卒業論文	①	
			選択	ワークショップ 実証論1 (隔年)	①	
			選択	ワークショップ 実証論2 (隔年)	①	
			選択	インターンシップ*	①	
			選択	国際研究特論1 (隔年)	①	
			選択	国際研究特論2 (隔年)	①	
			選択	海外実習 A	①	
			選択	海外実習 B	①	
			選択	国際交流文化体験-演習1 (隔年)	①	
			選択	国際交流文化体験-演習2 (隔年)	①	
			必修・選択	英文講読1	①	

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
2	教授	小林 元裕	選択	中国語3a	①	東海大学より割愛のため辞任、 後任着任済、なお、「中国語4a」は 受講者人数により、2クラス開講、 専任・非常勤（兼任）の2名で担当。
			選択	中国語4a	①、②	
			選択	中国語4b	②	
			選択	中国語5a	①	
			選択	中国語5b	②	
			選択	日中関係論	①	
			選択	中国文化論	①	
			選択	日本史（近現代）	①	
			必修	国際研究ゼミナール3	①	
			必修	国際研究ゼミナール4	①	
			必修	国際研究ゼミナール5	①	
			必修	国際研究ゼミナール6	①	
			必修	卒業論文	①	
			選択	ワークショップ 英語1（隔年）	①	
			選択	ワークショップ 英語2（隔年）	①	
			選択	インターンシップ*	①	
			選択	国際研究特論1（隔年）	①	
			選択	国際研究特論2（隔年）	①	
			選択	海外実習 A	①	
			選択	海外実習 B	①	
3	教授	高橋 正樹	選択	国際関係論	②	武蔵野大学より割愛のため辞任（28） ゼミ等については専任教員が分担し担当。 後期に向け現在、後任公募中。 なお、「英文講読1」は平成28年度より 「英語集中コース」で必修（28）
			選択	現代東南アジア論	②	
			選択	南北問題	③	
			選択	日本史（近現代）	③	
			必修	基礎ゼミナール1	③	
			必修	基礎ゼミナール2	③	
			必修	国際研究ゼミナール1	③	
			必修	国際研究ゼミナール2	③	
			必修	国際研究ゼミナール3	③	
			必修	国際研究ゼミナール4	③	
			必修	国際研究ゼミナール5	③	
			必修	国際研究ゼミナール6	③	
			必修	卒業論文	③	
			選択	ワークショップ 英語1（隔年）	③	
			選択	ワークショップ 英語2（隔年）	③	
			選択	インターンシップ*	③	
			選択	国際研究特論1（隔年）	③	
			選択	国際研究特論2（隔年）	③	
			選択	海外実習 A	③	
			選択	海外実習 B	③	
4	教授	グレゴリー ハドリー Gregory Hadoley	選択	アメリカ文化論	②	新潟大学より割愛のため辞任（27） 後任着任済（28）
			必修	CEP 1（コミュニケーション）	①	
			必修	CEP 2（アカデミック・トレーニング）	①	
			選択	CEP 2（アカデミック・トレーニング）	②	
			選択	CEP 4（アカデミック・トレーニング）	②	
			選択	CEP 5（アカデミック）	①	
			選択	CEP 6（アカデミック）	①	
			必修	国際研究ゼミナール3	①	
			必修	国際研究ゼミナール4	①	
			必修	国際研究ゼミナール5	①	
			必修	国際研究ゼミナール6	①	
			必修	卒業論文	①	
			選択	ワークショップ 英語1（隔年）	①	
			選択	ワークショップ 英語2（隔年）	①	
			選択	インターンシップ*	①	
			選択	国際研究特論1（隔年）	①	
			必修、選択	英文講読1	③	

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
4	教授	グレゴリー・ハドリー Gregory Hadoley	選択	国際研究特論2 (隔年)	①	新潟大学より割愛のため辞任 (27) 後任着任済 (28)
			選択	海外実習 A	①	
			選択	海外実習 B	①	
			選択	国際交流のメカニズム1 (隔年)	①	
			選択	国際交流のメカニズム2 (隔年)	①	
5	准教授	松尾 瑞穂	選択	文化人類学	②	国立民族学博物館より割愛のため辞任 (26) 後任着任済 (27)
			選択	社会調査演習1 (隔年)	②	
			選択	社会調査演習2 (隔年)	①	
			選択	現代南アジア論	②	
			選択	国際協力論	①	
			必修	基礎ゼミナール1	①	
			必修	基礎ゼミナール2	①	
			必修	国際研究ゼミナール1	①	
			必修	国際研究ゼミナール2	①	
			必修	国際研究ゼミナール3	①	
			必修	国際研究ゼミナール4	①	
			必修	国際研究ゼミナール5	①	
			必修	国際研究ゼミナール6	①	
			必修	卒業論文	①	
			選択	ワークショップ* 実践編1 (隔年)	①	
			選択	ワークショップ* 実践編2 (隔年)	①	
			選択	インターンシップ*	①	
			選択	国際研究特論1 (隔年)	①	
			選択	国際研究特論2 (隔年)	①	
			選択	海外実習 A	①	
			選択	海外実習 B	①	
			選択	国際交流のメカニズム1 (隔年)	①	
			選択	国際交流のメカニズム2 (隔年)	①	
6	講師	ポール デキンソン Paul Dickinson	必修	CEP 1 (コミュニケーション)	①	契約満了のため辞任、 後任着任済 (28)
			必修	CEP 2 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 2 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 4 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 5 (アカデミック)	①	
			選択	CEP 6 (アカデミック)	①	
7	講師	マイケル ルディック Michael Ruddick	必修	CEP 1 (コミュニケーション)	①	契約満了のため辞任、 後任着任済 (26)
			必修	CEP 2 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 2 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 4 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 5 (アカデミック)	①	
			選択	CEP 6 (アカデミック)	①	
8	講師	リチャード・ラボンティー Richard LaBontee	必修	CEP 1 (コミュニケーション)	①	Michael Ruddick 後任 自己都合のため辞任、帰国 後任着任済 (27)
			必修	CEP 2 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 2 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 4 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 5 (アカデミック)	①	
			選択	CEP 6 (アカデミック)	①	
9	講師	マルー モーア Malu Moore	必修	CEP 1 (コミュニケーション)	①	Richard LaBontee 後任 家庭事情 (身内不幸) のため辞任、帰国 後任着任予定 (人選済) (28)
			必修	CEP 2 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 2 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 4 (アカデミック・トレーニング)	①	
			選択	CEP 5 (アカデミック)	①	
			選択	CEP 6 (アカデミック)	①	

合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
9	人	必修	49 科目	必修	39 科目	必修	0 科目	必修	10 科目		
		選択	89 科目	選択	65 科目	選択	12 科目	選択	12 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	138 科目	計	104 科目	計	12 科目	計	22 科目		

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)				後任補充状況の集計(B) + (D)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)			
9	人	必修	49 科目	必修	39 科目	必修	0 科目	必修	10 科目		
		選択	89 科目	選択	65 科目	選択	12 科目	選択	12 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	138 科目	計	104 科目	計	12 科目	計	22 科目		

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

松尾瑞穂准教授は、前勤務先の国立民族学博物館より割愛があり、本学辞任。担当予定科目のうち、「現代南アジア論」「国際協力論」は本人が非常勤で担当。「文化人類学」は別な非常勤が担当。平成26年度後期以降開講の基礎ゼミナール2他については、担当教員を現在公募中。辞任による問題はない。

Michael Ruddick講師は、任期満了による辞任。後任Richard LaBontee講師は平成25年10月に就任し、授業の引継ぎ等は十分になされていることから、こちらも教員交代による問題はない。

何れもHP、講義概要等にてシラバスを含め講義担当者を告知。なお、Richard LaBontee講師の略歴を研究者総覧にて公表。(26)

小澤治子教授は平成26年12月死亡。担当科目のうち「日口関係論」「国際政治学」は専門領域の近い専任教員が、「国際政治史」は非常勤が担当。突然のことで、混乱が残っているがゼミ等については専任教員が分担して担当し、後期に向け現在、後任公募中であり問題はない。

Gregory Hadoley教授は、新潟大学より割愛があり本学辞任。担当科目のうち「アメリカ文化論」は非常勤が担当。語学科目については専任講師が、ゼミ等については専任教授等が分担して担当し、後期に向け現在、後任公募中であり問題はない。

Richard Rebontee講師は、自己都合により本学辞任(帰国)。後任Malu Moore講師は、平成26年9月に就任し、授業の引継ぎ等は十分になされていることから、交代による問題はない。

何れもHP、講義概要等にてシラバスを含め講義担当者を告知。なお、Malu Moore講師の略歴を研究者総覧にて公表。(27)

小林元裕教授は、東海大学より割愛があり、辞任。後任の専任教員は着任済であり、中国語を担当する兼任講師も就任済であることから、辞任による問題はない。

高橋正樹教授は、武蔵野大学より割愛があり、辞任。ゼミ等については専任教員が分担し担当。後期に向け現在、後任公募中。後任目処が十分あることから、問題はない。

Paul Dickinson講師は、契約満了のによる辞任。後任は着任済であり、専任の指導教員も配置していることから、問題はない。

Malu Moore講師は家庭事情(身内不幸)のため帰国せざるを得ない事情のため、辞任。後任の人選は終了しており、専任の指導教員も配置していることから、問題はない。

何れもHP、講義概要等にてシラバスを含め講義担当者を告知。なお、新任教員の略歴を研究者総覧にて公表。(28)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (26年4月)	該当なし		該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (27年2月)	該当なし		該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (28年2月)	該当なし		該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし		該当なし	該当なし

寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。) と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<国際学部 国際文化学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 施設・設備 a 図書 64,531冊→65,273冊 うち外国雑誌 7,380冊→8,082冊 b 学術雑誌のうち電子ジャーナル 4,746種→5,500種 うち外国書4,716種→5,108種 ②校地、校舎面積	① 学生の修学環境を改善するため、図書・学術雑誌（電子ジャーナル）をそれぞれ、742冊（うち外国雑誌702冊）、754種（うち外国書392種）増加した。 なお、図書については除却処分を実施 ②申請時、大学設置基準の解釈を間違えており、今回それぞれ補正

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 ファカルティ・ディベロップメント委員会を設置 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 平成28年度は、7回（平成28年4月、6月、7月、9月、11月、平成29年1月、2月）開催 委員長、委員ならびに事務局担当者が出席 c 委員会の審議事項等 ・企画及び実施に関すること ・報告書等の作成 ・調査・研究 ・教育内容及び教育環境の改善 ・教育技法の改善・向上のための具体的活動 ・学生による授業評価の実施・結果公表と授業の改善 ・教員の資質開発を図るための組織的な研修 ・その他FD推進 ② 実施状況 a 実施内容 ・授業方法について研究会 ①NPO法人 NEWVERY講師による講演 テーマ：学生理解にもとづくアクティブラーニング ②国際学部1名ならびに情報文化学部1名の教員が授業改善事例を報告
--

- b 実施方法
教室にて講義・講演ならびに事例発表、意見交換

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
平成28年11月30日実施、海外研修中の者を除き全員参加

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
講演、事例等を参考に各自授業改善の取組みを進行中

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
授業アンケートを前期ならびに後期に実施
- b 教員や学生への公開状況、方法等
アンケート結果は事務局で集計し、委員会で検証。総評を教授会にて報告。担当教員に結果をフィードバック

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・国際学部国際文化学科の志願者、受験者数は第二志願者数を含め308人、292人であった。
合格者数200人、入学者数137人であり、入学定員超過率は1.37と前年を上回っていることから、
設置の趣旨ならびに目的は達成できたと考えられる。
- ・辞任により変更がやや多く、多少の混乱があることは事実である。
早急に整備し今後円滑な授業運営やより高い学生満足度が得られるよう不断の努力と検証を継続したい。

② 自己点検・評価報告書

- a 公表（予定）時期
・平成26年度公益財団法人 日本高等教育評価機構による評価を受審。
「適合」の認定を受ける。平成27年4月に本学ホームページに公開済。
- b 公表方法
・平成27年4月に大学ホームページ上に公開済。

③ 認証評価を受ける計画

- ・今回の認証評価については、当該「国際学部」が基本的に対象となっていないことから、
次回受審時に対応できるよう、各年度の自己点検・評価を確実に実施の予定。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ ☒ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年6月末日)

新潟国際情報大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

(設置)

第1条 新潟国際情報大学（以下「本学」という。）に新潟国際情報大学ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(目的)

第2条 本学における教育の資質向上を図るため、組織的に取り組む活動（以下「FD」という。）を推進することを目的とする。

(業務)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項を審議し、FDを推進するための活動を行う。

- (1) FD推進のための企画及び実施に関すること。
- (2) FDに関する報告書等の作成に関すること。
- (3) FDに関する調査・研究に関すること。
- (4) 教育内容及び教育環境の改善に関すること。
- (5) 教育技法の改善・向上のための具体的活動に関すること。
- (6) 学生による授業評価の実施・結果公表と授業の改善に関すること。
- (7) 教員の資質開発を図るための組織的な研修に関すること。
- (8) その他FDの推進に関すること。

2 委員会は、前条の目的を達成するため、必要に応じてSD委員会（新潟国際情報大学スタッフ・ディベロップメント委員会）との連携を図る。

(組織)

第4条 委員会は、学長が指名する本学の専任教員若干名をもって組織する。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第6条 委員会に委員長を置き、学長の指名に基づき理事長が委嘱する。

2 委員長は、委員会を招集しその議長となる。

3 委員長に事故ある時は、委員長があらかじめ指名する委員が職務を代行する。

(議事)

第7条 委員会は、委員の過半数の出席により成立する。

2 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第8条 委員長が必要と認める時は、委員会に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聞くことができる。

(事務)

第9条 委員会の事務は、学務課において処理する。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、協議会ならびに全学教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年5月29日から施行し、平成26年4月1日から適用する。